



金山町在住の杉多家 幸せな家庭にも家計の悩みはつきもの――

平成30年度一般会計決算を、昨年の山形ふるさとCM大賞(山形テレビ主催)に登場した「杉多家」の家計に例えてみました。

行政には特有の収入と支出があり、一般家庭とは少し違った内容ですが、決算や財政の状況をより身近に感じていただければ幸いです。

収入

薄給の杉多家は、祖父母からの仕送りが家計の大部分を支えています。この年の足りない分は、やむを得ず貯金を取り崩してやりくりしました。

		平成29年度と比べると	
①町税	給料(基本給)	45万円	(-1万円)
②地方譲与税	祖父母からの仕送り	281万円	(+4万円)
③地方交付税	パート収入	11万円	(+1万円)
④国庫支出金	お年玉	8万円	(-3万円)
⑤県支出金	ローン(借入金)	34万円	(+4万円)
⑥諸交付金ほか	貯金の取り崩し	96万円	(+34万円)
⑦使用料手数料	繰越金	31万円	(+1万円)
⑧諸収入	収入合計	506万円	(+40万円)
⑨寄附金	貯金残高	116万円	(+1万円)
⑩町債			
⑪繰入金			
⑫繰越金			

①町税：町民の皆さんから納めていただく税金／②地方譲与税：道路税、自動車重量税の国から譲与されたお金／③地方交付税：国の所得税、法人税、酒税などを一定割合で町の財政需要に応じて国から交付されるお金／④国庫支出金：事業を行うための国からの負担金／⑤県支出金：事業を行うための県からの負担金／⑥諸交付金ほか：自動車取得税や地方消費税等の地方へ分配されるお金／⑦使用料・手数料：公共施設の使用料、住民票や戸籍などの交付手数料／⑧諸収入：預金利子や町が融資した貸付金の返済金など／⑨寄附金：ふるさと寄附など個人や団体からいただいたお金／⑩町債：事業を行うために借入れたお金／⑪繰入金：基金から繰り入れたお金／⑫繰越金：前年度からの繰り越したお金

平成30年度一般会計決算を1000分の1に
年収およそ500万円の家計に例えてみました！

平成30年度決算

すぎた

杉多家の家計簿

昨年より減少したものの、家計を圧迫している仕送りが悩みの種。

大雨によって壊れた箇所を含めて修理したため、リフォーム代が増加しました。

支出

		平成29年度と比べると	
食費	59万円	(+2万円)	①人件費
医療費	34万円	(-3万円)	②扶助費
光熱水費などの雑費	133万円	(+4万円)	③物件費
車などの修理代	13万円	(-2万円)	④補助費
仕送り	57万円	(-8万円)	⑤維持補修費等
ローンの返済	33万円	(±0万円)	⑥繰出金
家のリフォーム代	61万円	(+10万円)	⑦公債費
貯金	85万円	(+37万円)	⑧普通建設・災害復旧事業費
支出合計	475万円	(+40万円)	⑨積立金
余り	31万円	(+2万円)	
ローン残高	447万円	(+4万円)	

①人件費：町職員給与、町議会議員・各種委員会委員報酬／②扶助費：法令に基づき支出される経費、児童手当、医療扶助など／③物件費：消耗品費、業務委託料など／④補助費：個人や団体への補助や負担金／⑤維持補修費：公共施設の維持費、修理費／⑥繰出金：事業を行うために貯金から繰り出したお金／⑦公債費：事業を行うために借入れたお金の償還金／⑧普通建設・災害復旧事業費：道路の整備、公共施設などの建設に要したお金／⑨積立金：将来事業を行うために積み立てしているお金